

16 基地問題に関する要請一覧 (平成15年1月から平成19年12月まで)

要請年月日	要 請 内 容
平成15年 (2003年)	
H15. 2. 20	在沖米海兵隊基地司令官、在沖米国総領事、那覇防衛施設局長、特命全権大使に対し、キャンプ・シュワブにおけるM2重機関銃の実弾射撃訓練の廃止を要請
4. 18	在沖米海兵隊基地司令官に対し、米軍機が宮古空港の使用を予定していることについて、民間航空機の円滑かつ安全な運航を確保する観点から、同空港の使用自粛を要請(口頭)
4. 28	在沖米海兵隊基地司令官に対し、米軍機が宮古空港を使用したことについて、今後の県管理空港の使用自粛を要請
5. 8	在沖米海軍艦隊活動司令部司令官、特命全権大使に対し、米軍による東シナ海での水中爆破訓練の中止を要請
5. 13	第18航空団司令官に対し、HH-60救難ヘリコプター1機が神山島に不時着したことについて、事故原因の究明、再発防止及び安全管理の徹底を要請(口頭)
5. 16	在沖米海兵隊基地司令官に対し、米軍機が下地島空港の使用を予定していることについて、民間航空機の円滑かつ安全な運航を確保する観点から、同空港の使用自粛を要請(口頭)
5. 23	在日米軍沖縄地域調整官に対し、伊江島補助飛行場におけるパラシュート降下訓練で陸軍兵5名が施設外に降下したことについて、事故原因の究明と公表、再発防止及び安全管理の徹底と併せて訓練方法の検討を要請
5. 23	在沖米海兵隊基地司令官に対し、米軍機が下地島空港を使用したことについて、今後の県管理空港の使用自粛を要請
6. 3	第18航空団司令官に対し、米憲兵隊が民間地でライフルを携帯していたことについて、今後の米軍基地近傍での憲兵隊の活動に際しては、地域住民に不安を与えないよう十分配慮するよう要請(口頭)
6. 24	在沖米海兵隊基地司令官に対し、CH-53ヘリコプターが離陸の際、誘導路で車輪が機体に入り込み立ち往生したことについて、事故原因の究明、再発防止及び普天間基地に常駐する米軍機の一斉点検の実施等を要請(口頭)
7. 31	渉外知事会は、内閣総理大臣、内閣官房長官、外務大臣、防衛庁長官、防衛施設庁長官、国土交通大臣、総務大臣、財務大臣、環境大臣、厚生労働大臣、文部科学大臣に対し、基地の整理縮小と早期返還の促進、日米地位協定の見直し等を要請
8. 14	第18航空団司令官、在沖米国総領事、那覇防衛施設局長、特命全権大使に対し、F-15戦闘機による訓練用照明弾の落下事故について、事故原因の徹底究明と再発防止、一層の安全管理を要請
8. 20	在日米軍沖縄地域調整官、在沖米国総領事、特命全権大使、那覇防衛施設局長に対し、嘉手納及び普天間飛行場周辺における航空機騒音の軽減を要請
9. 1	南西航空混成団司令、在日米軍沖縄地域調整官に対し、廃品回収置き場において航空自衛隊員が米軍のものと思われる爆発物の爆発により死亡した事件について、流出経路の調査、隊員の綱紀粛正及び廃弾等の適正処理等を要請
9. 2	軍転協は、特命全権大使、那覇防衛施設局長、沖縄総合事務局長、在沖米国総領事、在日米軍沖縄地域調整官に対し、基地から派生する諸問題の解決促進及び米軍の演習等に伴う事件・事故の再発防止について要請
9. 3	軍転協は、内閣総理大臣、内閣官房長官、外務大臣、沖縄及び北方対策担当大臣、防衛庁長官、防衛施設庁長官、駐日米大使、在日米軍司令官に対し、基地から派生する諸問題の解決促進及び米軍の演習等に伴う事件・事故の再発防止について要請(～9.4)
9. 12	在日米軍沖縄地域調整官、南西航空混成団司令に対し、航空自衛隊空曹長が米軍のものと思われる爆発物の爆発により死亡した事件について、爆発物の流出経路等事実関係の把握や隊員の綱紀粛正、再発防止等を要請
9. 25	陸軍第10地域支援群司令官に対し、金武湾タンクファームで発生した油漏れ(約30ガロン)について、流出した油の回収、事故原因の究明と公表及び安全管理の徹底を含む再発防止策等を要請(口頭)
10. 2	在沖米艦隊活動司令部司令官、外務省日米地位協定室長に対し、ホワイト・ビーチに寄港した原子力潜水艦の入出港予定時間が数回にわたり変更されたことや、7月、復帰以降の原子力潜水艦寄港の最長停泊時間を記録したことについて、原子力潜水艦の運航計画の徹底及び安全航行や寄港自粛等を要請(口頭)
10. 5	来沖した沖縄及び北方対策担当大臣に対し、基地の整理縮小や普天間飛行場の移設等、米軍基地問題の解決促進を要請
11. 14	在沖米艦隊司令官に対し、対潜哨戒機S3が空中給油機の部品を装着したまま嘉手納飛行場に緊急着陸したことについて、安全措置の実行、事故原因の究明と公表、再発防止の徹底を要請(口頭)
11. 16	来沖したラムズフェルド米国防長官に対し、基地の整理縮小や普天間飛行場の移設、日米地位協定の見直し等、米軍基地問題の解決促進を要請
平成16年 (2004年)	
H16. 1. 9	在沖米海兵隊基地司令官、在沖米国総領事、那覇防衛施設局長、特命全権大使に対し、キャンプ・ハンセン内で発生した原野火災について、迅速な消火活動の強化や消火体制の充実を図るなど、演習、訓練に起因する原野火災の再発防止に万全を期すよう要請
2. 9	在沖米海兵隊基地司令官、在沖米国総領事、那覇防衛施設局長、特命全権大使に対し、キャンプ・ハンセン内で発生した原野火災について、迅速な消火活動の強化、再発防止等を要請
2. 18	在沖米海兵隊基地司令官に対し、米軍機が下地島空港の使用を予定していることについて、民間航空機の円滑かつ安全な運航を確保する観点から、同空港の使用自粛を要請(口頭)
2. 20	在沖米海兵隊基地司令官に対し、米軍機が下地島空港を使用したことについて、今後の県管理空港の使用自粛を要請
3. 5	在沖米海兵隊基地司令官に対し、米軍機が下地島空港の使用を予定していることについて、民間航空機の円滑かつ安全な運航を確保する観点から、同空港の使用自粛を要請(口頭)
3. 11	在沖米海兵隊基地司令官に対し、米軍機が下地島空港を使用したことについて、今後の県管理空港の使用自粛を要請

- H16. 4. 12 内閣官房長官、沖縄及び北方対策担当大臣、外務大臣、防衛庁長官、自由民主党幹事長等関係者に対し、日米地位協定の見直しを要請（～4.13）
5. 10 特命全権大使に対し、米軍関係者の私有車両の登録について、長期間にわたり、国内関係法令に基づく適切な処理がなされないまま放置されていることについて、事態の早急な是正を要請（口頭）
6. 2 内閣総理大臣、内閣官房長官、沖縄及び北方対策担当大臣、外務大臣、防衛庁長官、防衛施設庁長官、駐日米国大使、在日米軍司令官に対し、キャンプ・ハンセン内レンジ4における陸軍複合射撃訓練場の建設計画の中止を要請
8. 6 在沖米海兵隊基地司令官、在沖米国総領事、那覇防衛施設局長、特命全権大使に対し、F/A-18戦闘攻撃機による北谷町の民家への部品落下事故について、再発防止措置の徹底、事故の調査及び報告の迅速化、安全管理等を要請
8. 6 渉外知事会は、内閣総理大臣、内閣官房長官、外務大臣、防衛大臣、防衛施設庁長官、国土交通大臣、総務大臣、財務大臣、環境大臣、厚生労働大臣、文部科学大臣に対し、基地の整理縮小と早期返還の促進、跡地利用に係る予算の確保、日米地位協定の見直しや在日米軍の再編に係る地方公共団体への情報提供等について要請
8. 9 在日米軍沖縄地域調整官に対し、キャンプ・ハンセン内レンジ4における陸軍複合射撃訓練場の建設に係る自然環境の保護対策を要請（口頭）
8. 10 第18航空団司令官に対し、HH-60救難ヘリコプター1機が渡名喜島に緊急着陸したことについて、事故原因の究明及び今後の安全管理の徹底、実効性のある再発防止策を早急に講じるよう要請（口頭）
8. 13 在日米軍沖縄地域調整官、在沖米国総領事、防衛庁長官、防衛施設庁長官、外務大臣に対し、米海兵隊所属のCH-53Dヘリコプターが沖縄国際大学の構内に墜落した事故について、事故原因の徹底究明、普天間基地所属の全機種種の点検の実施、実行ある再発防止策が講じられるまでの飛行停止と普天間飛行場の一日も早い返還を要請
8. 16 在日米軍沖縄地域調整官、那覇防衛施設局長、特命全権大使に対し、米海兵隊所属のCH-53Dヘリコプターが沖縄国際大学の構内に墜落した事故について、県民感情に十分に配慮した対応、普天間飛行場を離着陸するすべての米軍機の安全性が確認されるまでの同飛行場における飛行停止を要請（口頭）
8. 19 内閣官房長官、沖縄及び北方対策担当大臣、駐日米国大使に対し、米海兵隊所属のCH-53Dヘリコプターが沖縄国際大学の構内に墜落した事故について、事故原因の徹底究明、普天間基地所属の全機種種の改めての点検の実施、実効ある再発防止策が講じられるまでの飛行停止と普天間飛行場の一日も早い返還を要請
8. 20 渉外知事会は、内閣総理大臣、外務大臣、防衛庁長官、防衛施設庁長官、駐日米国大使、在日米軍司令官に対し、米軍ヘリコプター墜落事故に係る原因究明及び再発防止等について要請
8. 24 軍転協は、特命全権大使、那覇防衛施設局長、沖縄総合事務局長、在沖米国総領事、在日米軍沖縄地域調整官に対し、米海兵隊所属CH-53Dヘリ墜落事故、在日米軍再編に関する情報提供、基地から派生する諸問題の解決促進及び米軍の演習等に伴う事件・事故の再発防止について要請
8. 25 軍転協は、内閣総理大臣、内閣官房長官、外務大臣、沖縄及び北方対策担当大臣、防衛庁長官、防衛施設庁長官、駐日米国大使、在日米軍司令官に対し、米海兵隊所属CH-53Dヘリ墜落事故、在日米軍再編に関する情報提供、基地から派生する諸問題の解決促進及び米軍の演習等に伴う事件・事故の再発防止について要請（～8.26）
8. 25 内閣総理大臣、外務大臣、防衛庁長官、在日米軍司令官に対し、米海兵隊所属のCH-53Dヘリコプターが沖縄国際大学の構内に墜落した事故について、事故原因の徹底究明、普天間基地所属の全機種種の改めての点検の実施、実効ある再発防止策が講じられるまでの飛行停止と普天間飛行場の一日も早い返還を要請
9. 1 第18航空団司令官に対し、嘉手納基地で計画されていた米空軍サンダーバード飛行隊による航空ショー（曲技飛行）の中止を要請
9. 7 在日米軍沖縄地域調整官、米陸軍第10地域支援群司令官、那覇防衛施設局長に対し、キャンプ・ハンセン内レンジ4の陸軍複合射撃訓練場造成工事現場から赤土が流出したことについて、赤土流出の防止と建設工事の中止を要請（口頭）
9. 15 来沖した衆議院沖縄及び北方問題に関する特別委員会委員長に対し、米海兵隊所属ヘリコプターの墜落事故をはじめとする米軍基地問題の解決促進を要請
9. 16 在日米軍沖縄地域調整官、在沖米国総領事、特命全権大使、那覇防衛施設局長に対し、嘉手納及び普天間飛行場周辺における航空機騒音の軽減を要請
10. 5 在日米軍沖縄地域調整官、第18航空団司令官、那覇防衛施設局長、特命全権大使に対し、沖縄本島南の訓練空域で、F-15戦闘機2機が空中接触したことについて、事故原因の徹底究明と公表、住宅地上空における飛行中止、飛行制限等を含めた米軍機の運用のあり方の再検証と、原因究明がなされるまでの間の同機種種の飛行中止を要請
10. 5 訪米した副知事は、基地の整理縮小、普天間飛行場の移設や海兵隊の演習・訓練の移転及び在沖米軍兵力の削減等を要請
10. 6 来沖した衆議院外務委員会委員長に対し、米海兵隊所属CH-53Dヘリコプター墜落に係る諸問題の解決促進や日米地位協定の抜本的な見直し等を要請
10. 6 来沖した環境兼沖縄及び北方対策担当大臣に対し、米海兵隊所属CH-53Dヘリコプター墜落に係る諸問題の解決促進や日米地位協定の抜本的な見直し等を要請
10. 15 在日米軍沖縄地域調整官、在沖米海兵隊基地司令官、在沖米国総領事、那覇防衛施設局長、特命全権大使に対し、CH-53Dヘリコプターの墜落事故後、米軍が事故機と同型のヘリコプターの飛行を再開したことについて、直ちに飛行を停止するよう要請
10. 16 来沖した外務大臣に対し、米海兵隊所属CH-53Dヘリコプター墜落に係る諸問題の解決促進や、米軍基地問題の解決促進等を要請
10. 18 在日米軍沖縄地域調整官、第18航空団司令官、在沖米国総領事、那覇防衛施設局長、特命全権大使に対し、米軍属が日本人女性宅侵入し暴行した事件について、一層の綱紀粛正及び教育の徹底を含め、再発防止に万全を期すよう要請
10. 20 渉外知事会は、内閣総理大臣、外務大臣、防衛庁長官、防衛施設庁長官、駐日米国大使、在日米軍司令官に対し、多発する米軍航空事故について再発防止、航空機の整備点検等を要請
11. 19 軍転協は、特命全権大使、那覇防衛施設局長、在沖米国総領事、在日米軍沖縄地域調整官、第18航空団司令官に対し、米軍の演習等に伴う事件・事故の再発防止並びに米軍人・軍属等による事件・事故の再発防止と綱紀粛正の徹

底を要請

- H16. 12. 6 在沖米海兵隊基地司令官に対し、米軍機が12月8日に下地島空港の使用を予定していることについて、民間航空機の円滑かつ安全な運航を確保する観点から、同空港の使用自粛を要請（口頭）
12. 8 在沖米海兵隊基地司令官に対し、米軍機が12月8日に下地島空港を使用したことについて、今後の県管理空港の使用自粛を要請（口頭）
12. 8 在沖米海兵隊基地司令官に対し、米軍機が12月9日に下地島空港の使用を予定していることについて、民間航空機の円滑かつ安全な運航を確保する観点から、同空港の使用自粛を要請（口頭）
12. 9 在沖米海兵隊基地司令官に対し、米軍機が12月9日に下地島空港を使用したことについて、今後の県管理空港の使用自粛を要請（口頭）
12. 13 第18航空団司令官、那覇防衛施設局長、特命全権大使に対し、嘉手納弾薬庫地区における米軍の GBS 訓練により発生した煙が近隣の民間地域に流れ出したことについて、再発防止と地域住民に影響を及ぼさないよう要請
12. 17 在沖米海兵隊基地司令官に対し、米軍機が12月18日に下地島空港の使用を予定していることについて、民間航空機の円滑かつ安全な運航を確保する観点から、同空港の使用自粛を要請（口頭）
12. 18 在沖米海兵隊基地司令官に対し、米軍機が12月18日に下地島空港を使用したこと及び12月20日に下地島空港の使用を予定していることについて、民間航空機の円滑かつ安全な運航を確保する観点から、同空港の使用自粛を要請（口頭）
12. 20 在沖米海兵隊基地司令官に対し、米軍機が12月20日に下地島空港を使用したことについて、今後の県管理空港の使用自粛を要請（口頭）
12. 21 在沖米海兵隊基地司令官に対し、米軍機が12月22日に下地島空港の使用を予定していることについて、民間航空機の円滑かつ安全な運航を確保する観点から、同空港の使用自粛を要請（口頭）
12. 22 在沖米海兵隊基地司令官に対し、米軍機が12月22日に下地島空港を使用したことについて、今後の県管理空港の使用自粛を要請（口頭）
12. 22 在日米軍沖縄地域調整官、第18航空団司令官、在沖米国総領事、那覇防衛施設局長、特命全権大使に対し、F-15戦闘機が W173訓練空域で部品を紛失（落下）したことについて、事故原因の徹底究明と公表、なお一層の安全管理の徹底、事故原因が究明されるまでの間の飛行中止や飛行制限等を含めた米軍機の運用のあり方の検証等を要請

平成17年（2005年）

- H17. 1. 7 在日米軍沖縄地域調整官に対し、在韓米軍が1月10日に下地島空港使用を予定していることについて、民間航空機の円滑かつ安全な運航を確保する観点から、同空港の使用自粛を要請（口頭）
1. 12 来沖した衆議院安全保障委員会委員長に対し、米海兵隊所属CH-53Dヘリコプター墜落に係る諸問題の解決促進や、米軍基地から派生する諸問題の解決促進等について要請
1. 13 来沖した参議院沖縄及び北方問題に関する特別委員会委員長に対し、米軍基地から派生する諸問題の解決促進等について要請
1. 19 来沖した防衛庁長官に対し、米海兵隊所属CH-53Dヘリコプター墜落に係る諸問題の解決促進や、米軍基地から派生する諸問題の解決促進等について要請
2. 1 渉外知事会は、内閣総理大臣、内閣官房長官、外務大臣、防衛庁長官に対し、日米地位協定の見直しと在日米軍の再編に係る情報提供と地元意向の尊重を要請
2. 14 在沖米海兵隊基地司令官、那覇防衛施設局長、特命全権大使に対し、普天間基地所属のKC-130空中給油機が、ホースをぶら下げ、右翼エンジン1基を停止させたまま嘉手納飛行場に緊急着陸したことについて、事故原因の徹底究明と公表、実効性ある再発防止を要請
3. 11 知事をはじめとする訪米団が、訪米に先立ち、内閣総理大臣、内閣官房長官、外務大臣、沖縄及び北方対策担当大臣、防衛庁長官に対し、在沖海兵隊の県外移転、嘉手納飛行場の運用改善や日米地位協定の抜本的見直し等米軍再編の中での基地負担の軽減と、米軍基地の運用から派生する諸問題の解決を要請
3. 14 知事をはじめとする訪米団が米国ワシントン及びハワイを訪問し、在沖海兵隊の県外移転、嘉手納飛行場の運用改善や日米地位協定の抜本的見直し等米軍再編の中での基地負担の軽減と、米軍基地の運用から派生する諸問題の解決を要請（第11回訪米）（～3.20）
3. 30 在日米軍沖縄地域調整官、特命全権大使、在沖米国総領事に対し、在沖海兵隊イラク派遣部隊を普天間基地へ帰還させないよう要請（～3.31）
4. 6 在沖米海兵隊基地司令官、在沖米国総領事、那覇防衛施設局長、特命全権大使に対し、キャンプ・ハンセン内で発生した原野火災について、初期消火を含めた迅速かつ的確な消火活動の強化や再発防止を要請（～4.7）
5. 6 在沖米海兵隊外交政策部長に対し、岩国基地からCH-53Dヘリコプターが普天間飛行場に任務支援のため一時的に追加派遣されることについて、その中止を要請（口頭）
5. 17 第18航空団司令官に対し、HH-60救難ヘリコプターが久米島町の農道に緊急着陸したことについて、同型機全機の改めての点検の実施、事故原因の徹底究明、公表、なお一層の安全管理の徹底等、実効性のある再発防止策を早急に講じ、それまでの間の同型機の飛行中止や制限を要請（口頭）
5. 20 第18航空団司令官、在沖米国総領事、那覇防衛施設局長、特命全権大使に対し、HH-60救難ヘリコプターが久米島町の農道に緊急着陸したことについて、同型機全機の改めての点検の実施、事故原因の徹底究明、公表、なお一層の安全管理の徹底等、実効性のある再発防止策を早急に講じ、それまでの間の同型機の飛行中止や制限を要請
6. 8 在沖米海兵隊外交政策部長に対し、水陸両用車5台が旧宜野座ビーチに上陸し、また、沖縄自動車道の高架橋を損壊したことについて、原因究明、再発防止策を講ずること、適切な管理の下での訓練の実施等を要請（口頭）
6. 10 在沖米海兵隊外交政策部長に対し、水陸両用車が辺野古漁港の沖合に水没したことについて、水没した車両の回収や付近を航行する船舶の安全確保、環境汚染の防止等の対策、原因究明、再発防止策を講ずること等を要請（口頭）
6. 15 第18航空団司令官に対し、14日に嘉手納ラプコンが故障し、那覇空港を離発着する民間航空機に影響が出る事態が発生したことについて、再発防止と県への速やかな通報を要請（口頭）

- H17. 6. 29 在沖米海兵隊外交政策部長に対し、水陸両用車が辺野古漁港の沖合に水没したことについて、水没した車両の早期回収、原因の速やかな究明とその公表を要請（口頭）
7. 4 在日米軍沖縄地域調整官、第18航空団司令官、在沖米国総領事、那覇防衛施設局長、特命全権大使に対し、本島中部で発生した小学生に対する強制わいせつ事件について、一層の綱紀粛正及び人権教育の徹底を含め、再発防止に万全を期し、その措置の内容を県民に公表することを要請（～7. 5）
7. 25 内閣総理大臣、沖縄及び北方対策担当大臣、外務大臣、防衛庁長官に対し、キャンプ・ハンセン内レンジ4における陸軍複合射撃訓練場の一時使用を中止するよう要請
7. 29 渉外知事会は、内閣総理大臣、内閣官房長官、外務大臣、防衛庁長官、防衛施設庁長官、国土交通大臣、総務大臣、財務大臣、環境大臣、厚生労働大臣、文部科学大臣に対し、基地の整理縮小と早期返還の促進、跡地利用に係る予算の確保、日米地位協定の見直し等を要請
8. 5 内閣総理大臣、沖縄及び北方対策担当大臣、外務大臣、防衛庁長官に対し、キャンプ・ハンセン内レンジ4における陸軍複合射撃訓練場の一時使用を中止するよう要請
8. 24 軍転協は、特命全権大使、那覇防衛施設局長、沖縄総合事務局長、在沖米国総領事、在日米軍沖縄地域調整官に対し、基地から派生する諸問題の解決促進や陸軍複合射撃訓練場の一時使用の中止、在日米軍再編に関する情報提供等を要請
8. 25 軍転協は、内閣総理大臣、内閣官房長官、外務大臣、沖縄及び北方対策担当大臣、防衛庁長官、防衛施設庁長官、駐日米国大使、在日米軍司令官に対し、基地から派生する諸問題の解決促進や陸軍複合射撃訓練場の一時使用の中止、在日米軍再編に関する情報提供等を要請（～8. 26）
8. 25 在沖米海兵隊外交政策部長に対し、沖縄自動車道那覇料金所の出口付近で、海兵隊の車両が民間車両に衝突した事故について、公道において実質上の訓練を行わないよう要請（口頭）
9. 9 在沖米国総領事、特命全権大使、那覇防衛施設局長に対し、嘉手納及び普天間飛行場周辺における航空機騒音の軽減を要請
10. 13 在日米軍沖縄地域調整官に対し、嘉手納及び普天間飛行場周辺における航空機騒音の軽減を要請
10. 21 在沖米海兵隊外交政策部長に対し、牧港補給地区での部隊警護訓練で、兵士が銃口を国道58号に向けたこと、及びうるま市の祭り会場上空で、海兵隊所属のリコプターが旋回飛行訓練を行ったことについて、適切な訓練管理や隊員に対する安全教育の徹底等を要請（口頭）
11. 11 渉外知事会は、内閣総理大臣、外務大臣、防衛庁長官、防衛施設庁長官に対し、在日米軍の再編に係る今後の取組みと、日米地位協定の見直しを要請
11. 25 来沖した外務大臣に対し、在日米軍再編や米軍基地から派生する諸問題の解決促進等について要請

平成18年（2006年）

- H18. 1. 10 来沖した衆議院沖縄及び北方問題に関する特別委員会委員長に対し、在日米軍再編や米軍基地から派生する諸問題の解決促進等について要請
1. 11 来沖した衆議院外務委員会委員長に対し、在日米軍再編や米軍基地から派生する諸問題の解決促進等について要請
1. 11 来沖した参議院沖縄及び北方問題に関する特別委員会委員長に対し、在日米軍再編や米軍基地から派生する諸問題の解決促進等について要請
1. 17 在日米軍沖縄地域調整官、第18航空団司令官、在沖米国総領事、那覇防衛施設局長、特命全権大使に対し、F-15戦闘機がホテル・ホテル訓練区域で墜落した事故について、事故原因が究明されるまでの間の同機種の飛行中止、事故原因の徹底究明と早急な公表等を要請（～1. 18）
1. 23 内閣総理大臣、外務大臣、沖縄及び北方対策担当大臣、内閣官房長官、防衛庁長官に対し、F-15戦闘機がホテル・ホテル訓練区域で墜落した事故について、事故原因が究明されるまでの間の同機種の飛行中止、事故原因の徹底究明と早急な公表等を要請
3. 31 第18航空団司令官に対し、F-15戦闘機が嘉手納飛行場上空で訓練用照明弾を謝って発射したことについて、教育訓練の徹底、再発防止及び一層の安全管理を要請（口頭）
7. 28 渉外知事会は、内閣総理大臣、内閣官房長官、外務大臣、防衛庁長官、防衛施設庁長官、国土交通大臣、総務大臣、財務大臣、環境大臣、厚生労働大臣、文部科学大臣に対し、基地の整理縮小と早期返還の促進、跡地利用に係る予算の確保、日米地位協定の見直し等を要請
8. 22 来沖した衆議院沖縄及び北方問題に関する特別委員会委員長に対し、在日米軍再編や米軍基地から派生する諸問題の解決促進等について要請
8. 28 軍転協は、特命全権大使、那覇防衛施設局長、沖縄総合事務局長、在沖米国総領事、在日米軍沖縄地域調整官に対し、基地から派生する諸問題の解決促進、在日米軍再編に関する地元意向の尊重等を要請
8. 29 軍転協は、内閣総理大臣、内閣官房長官、外務大臣、沖縄及び北方対策担当大臣、防衛庁長官、防衛施設庁長官、駐日米国大使、在日米軍司令官に対し、基地から派生する諸問題の解決促進、在日米軍再編に関する地元意向の尊重等を要請（～8. 30）
9. 13 在沖米国総領事、特命全権大使、那覇防衛施設局長に対し、嘉手納及び普天間飛行場周辺における航空機騒音の軽減を要請
9. 19 在日米軍沖縄地域調整官に対し、嘉手納及び普天間飛行場周辺における航空機騒音の軽減を要請
10. 6 在沖米海兵隊基地司令官に対し、米軍機が10月11日に下地島空港使用を予定していることについて、民間航空機の円滑かつ安全な運航を確保する観点から、同空港の使用自粛を要請（口頭）
10. 12 在沖米海兵隊基地司令官に対し、米軍機が下地島空港を使用したことについて、今後の県管理空港の使用自粛を要請
10. 21 来沖した沖縄担当大臣に対し、在日米軍再編や米軍基地から派生する諸問題の解決促進等について要請
10. 25 在沖米海兵隊基地司令官に対し、米軍機が11月2日に下地島空港使用を予定していることについて、民間航空機の円滑かつ安全な運航を確保する観点から、同空港の使用自粛を要請（口頭）
10. 31 在沖米海兵隊基地司令官が副知事を表敬、米軍人等の2人組による一般外国人への強盗致傷について、県警の捜査

への協力や綱紀肅正、再発防止を要請（口頭）

平成19年（2007年）

- H19. 1. 17 来沖した衆議院安全保障委員会委員長に対し、在日米軍再編や米軍基地から派生する諸問題の解決促進等について要請
1. 17 在日米軍沖縄地域調整官、那覇防衛施設局長、特命全権大使に対し、福地ダムで米軍のペイント弾が発見されたことについて、速やかな原因究明と再発防止を要請
1. 25 第18航空団司令官、在沖米国総領事に対し、嘉手納飛行場でパラシュート降下訓練が計画されていることについて、その中止を要請
3. 12 米陸軍第10支援群司令官、在日米軍沖縄地域調整事務所長、外務省沖縄事務所副所長に対し、北谷町で発生した、米陸軍軍属の家族（少年）が空気銃により通行中の女性に被害を与えた事件について、綱紀肅正の徹底と再発防止、未成年者を重視した教育の徹底を要請（口頭）
3. 28 那覇防衛施設局施設部長に対し、北部訓練場のヘリコプター着陸帯の移設に関連して、米軍のヘリコプターが周辺地域の住宅上空を飛行することのないよう、実効性のある具体的な措置を講じること等を要請
5. 15 来沖した参議院外交防衛委員会委員長に対し、在日米軍再編や米軍基地から派生する諸問題の解決促進等について要請
5. 21 来沖した衆議院沖縄及び北方問題に関する特別委員会委員長に対し、在日米軍再編や米軍基地から派生する諸問題の解決促進等について要請
6. 7 第18航空団司令官、那覇防衛施設局長、特命全権大使に対し、嘉手納飛行場内でジェット燃料が流出したことについて、速やかな原因究明、再発防止策及びこの様な事故が2度と起こらないよう管理体制に万全を期すことを要請
6. 7 在日米海軍司令官に対し、米軍艦船が与那国への寄港を予定していることについて、民間船舶の円滑な定期運航及び安全性を確保するため、民間港湾の使用を自粛するよう要請（口頭）
6. 27 在日米海軍司令官に対し、米軍艦船が与那国町・祖納港を使用したことについて、今後の米軍による緊急時以外の民間港湾の使用自粛を要請
7. 23 在沖海兵隊基地司令官、特命全権大使、那覇防衛施設局長に対し、米軍装甲車が沖縄高等養護学校に侵入したことについて、再発防止を要請（～7.24）
8. 7 在沖海兵隊基地司令官、特命全権大使、那覇防衛施設局長に対し、米軍車両が県立前原高等学校に侵入したことについて、再発防止を要請（～8.8）
8. 10 渉外知事会は、内閣総理大臣、内閣官房長官、外務大臣、防衛庁長官、防衛施設庁長官、国土交通大臣、総務大臣、財務大臣、環境大臣、厚生労働大臣、文部科学大臣に対し、基地の整理縮小と早期返還の促進、跡地利用に係る予算の確保、日米地位協定の見直し等を要請
8. 28 軍転協は、特命全権大使、那覇防衛施設局長、沖縄総合事務局長、在沖米国総領事、在日米軍沖縄地域調整官に対し、基地から派生する諸問題の解決促進等を要請
9. 6 軍転協は、内閣総理大臣、内閣官房長官、外務大臣、沖縄及び北方対策担当大臣、防衛庁長官、防衛施設庁長官、駐日米国大使、在日米軍司令官に対し、基地から派生する諸問題の解決促進等を要請（～9.7）
9. 8 来沖した防衛大臣に対し、在日米軍再編や米軍基地から派生する諸問題の解決促進等について要請
9. 13 在日米軍沖縄地域調整官、在沖米国総領事、特命全権大使、沖縄防衛局長に対し、嘉手納及び普天間飛行場周辺における航空機騒音の軽減を要請
10. 11 在日米軍沖縄調整官事務所長、第18航空団司令官、外務省沖縄事務所副所長、沖縄防衛局管理部長に対し、沖縄市で発生した米空軍人の家族による強姦致傷事件について、再発防止を要請（口頭）
10. 18 第18航空団司令官、在沖米国総領事、特命全権大使、沖縄防衛局長に対し、嘉手納飛行場でパラシュート降下訓練が計画されていることについて、その中止を要請